



## ダイジェスト版

### テーマ「安心できる居場所」

- ええやんピープル
  - 安心できる居場所ってどんなところ？
  - 好きなことってなんだろう？
  - さばらんて学生スタッフ体験談 / レシピ
- 2~4は本紙でご覧ください

みんなが主役！誰もが心豊かに暮らせるまち山口を目指して、はじめの一歩を応援する市民活動情報紙



#### 副代表 さりちゃん

山口市出身。二人姉妹の妹。小学3年生の頃、朝起きられなくなり、4年生の時に起立性調節障害と診断され、6年生で完全不登校となる。現在は体調を見ながら高校に通っている。ギターと、歌うことが好き。

#### 代表 がっくん

宇部市出身。4人きょうだいの末っ子。2歳の時に自閉症、軽度知的障害、ADHDと診断される。小学生の時から総合支援学校に通っている。エヴァンゲリオンと、ミシンで作業することが好き。

#### 副代表 れんくん

山口市出身。一人っ子。障害特性から感覚過敏がある。小学1年生の時からいじめが原因で中学3年生まで不登校になり、母が運営するフリースクールで9年間過ごしてきた。現在は通信制高校に通っている。ゲームと、猫と遊ぶことが好き。

Photo/ まえださとこ

#### 自分たちの声を届けたい

自分たちは、それぞれの場所で違った生きづらさを抱えてきました。がっくんは気持ちを言葉で表現することや初めての場所、人が苦手で、小さい頃は多動やパニックもあったのですが、障害がある自分の状況を周囲に理解されず、できる前提で話をされて、とても苦しくなることがありました。れんくんはいじめに遭つ

#### 立ち上げのきっかけ

3人はもともと仲が良かつたわけではなく親を通じて顔を知っている程度だったんですが、2024年12月に生きづらさを抱える当事者として講演会に3人で登壇したことをきっかけに親しくなりました。つらかった経験を話すのに緊張しましたが、自分たちの言葉で話せたことで、今までつらかったことが昇華されいく感じもありスッキリしたんです。何より、大人たちが自分たち子どもの中を熱心に聞いてくださり、「話してくれてありがとう」と受け入れてくれたことで手応えを感じました。終了後に運営メンバーの人たちと打ち上げに行き、みんなでフードコートで盛り上がっているうちに、自分たちのつらかった経験や体験を人たちに伝える活動がしたい！という思いが重なり、みんなの種を結成しました。

見た目では分から生きづらさを抱えた高校生が「誰もが生きやすい社会にしたい！」という思いで、それぞれの経験を大人たちに向けて発信するため市民活動団体を立ち上げました。つらい過去を乗り越え、前を向いて生きる3人に活動に対する思いなどを伺いました。

たことが原因で死にたいと思うようになるぐらい追い詰められ、さりちゃんは立性調節障害を理解して支えてくれていた先生が全員異動したことで孤立感に耐え切れなくなり、学校に行けなくなってしまった。これらの経験はすべて小学生の頃の出来事です。大人の対応によって傷つく子がたくさんいて、自分たちの経験や、その時の気持ちを大人に向けて発信していけば、今苦しんでいる子たちを救えるんじゃないかと考えたんです。

**大人の理解が広がるよう**に

誰もが生きやすい社会を目指して

「たくさん人の前で話すのは怖くないの？」と聞かれることがありますが、3人で一緒にいるからこそ、自分たちの気持ちを伝えたい思いが不安より勝っています。好きなことも得意なことも全然違

うけど、他の人には言いにくい心の奥の方まで話せるぐらい信頼し合っているんです。なので、これからも3人で、生きづらさを持つた人たちの気持ちを自分が代表して大人たちに伝え、みんなが生きやすい社会になるように活動していきたいです。

本紙はこちらから

WEB版



ええやん新聞公式note

PDF版



ええやん新聞ホームページ

### みんなの種 ～Seeds for All～

全ての人が自分らしく笑顔でのびのび生きていける社会環境を目指して、不登校、発達障害の当事者が立ち上げた市民活動団体。2009年生まれの高校生3人が自分たちの気持ちを知つてもらうため、当事者の視点から講演会活動などを行つて3人を支える活動サポーターの大人を募集中。



3人が親しくなるきっかけとなった講演会で、自分の経験談を話すれんくん

本紙を読んで答えを見つけてね♪

## クイズに答えてドリンクチケットをもらおう

応募フォーム



ハガキまたはメール、もしくは右のQRコード以下を明記のうえ、さばらんまでご応募ください。

- お名前・郵便番号・ご住所・年齢・職業・電話番号
- クイズの答え
- ええやん新聞を手に入れた場所
- ええやん新聞33号へのご意見、ご感想
- 取り上げてほしいテーマ、市民活動団体

※ご記入いただいた個人情報は、その目的以外での利用はいたしません。

ジッカ  
jikkaで使える  
ノンカフェインで肌荒れなどに効くお茶、さっぱりハーブティー、深煎り焙煎珈琲など…jikkaこだわりのお飲み物をぜひお料理と一緒ににお楽しみください。



ドリンクチケット  
10名様  
締切 2026年5月31日

ソルシオアカデミーが生きづらい人のために作つてある居場所は？

○○○○ カフェ

### 本紙『ええやん新聞』配布先および設置場所

配布…山口市小中学校、総合支援学校、特別支援学校など

配置…さばらん(バックナンバーあり)、山口市役所、各総合支所、各地

域交流センター、各市立図書館、各保健センター、山口情報芸術センター、やまぐち県民活動支援センター、ほっとさろん中市「まちのえき」、各地域子育て支援拠点施設(子育てひろば)、やまぐち子育て総合福祉センター、山口大学、山口県立大学、山口学芸大学、維新ホールmegriba、山口市内マルキュウ・アルク店舗など

発行元

山口市市民活動支援センター さばらんて

〒753-0047 山口市道場門前 2-3-6 どうもんビル1階  
TEL 083-901-1166 メール info@saporant.jp



LINEで  
さばらんてからの  
お知らせを  
配信中♪

